

第114回企画展 群馬県金井遺跡群出土品 重要文化財指定記念

「ヨロイを着た古墳人がみた世界 -奇跡の金井遺跡群-」関連行事 講演会②

「豪族居館から地域開発拠点へ

—南郷遺跡群と金井遺跡群の比較検討を通じて—

講師：青柳 泰介 氏(奈良県立橿原考古学研究所附属博物館)

「金井遺跡群の馬と鹿」

講師：山崎 健 氏(独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所埋蔵文化財センター)

7月26日(日)13:30～15:30

ヨロイを着た古墳人がいた金井遺跡群は、山と生産地をつなぐ重要な場所に位置していましたが、それは近畿地方中枢の集落遺跡(南郷遺跡群など)と同じ立地でした。上記2遺跡の比較を通じて、地域開発拠点としての豪族居館について話します。

約1500年前に榛名山の噴火で埋没した金井遺跡群。子どもと一緒に被災した3頭の馬が見つかり、「甲を着た古墳人」が所有していた武具には大型の鹿の角が使われていました。この馬と鹿は、古墳時代を代表する動物でした。当時の人々が馬や鹿をどのように利用していたのか、金井遺跡群の研究成果から紐解いていきます。

- 会場：群馬県立歴史博物館 視聴覚室
- 定員：140名
- 参加費：参加費無料、ただし第114回企画展観覧券が必要です。

※当日以外の企画展観覧券でもご参加いただけます。

(第114回企画展展覧料(常設展も含む)：一般1,200円)

- 申込方法：6月26日(金)より、事前申込が必要です。

○当館HP・右QRコードから入力フォームへアクセス

○電話(027-346-5522(開館日の9:30～17:00))

※申込はフォーム、電話とも講演会前日の17:00までとなります。

(定員に達した場合は、早めに受付を終了することがあります。)

※状況により、内容に変更を生じる場合があります。

講演会② 入力フォーム



群馬県立歴史博物館

アイ・ディー・エー
高崎市綿貫町992-1(群馬の森内)
TEL. 027(346)5522



ホームページ

